

# エリクソンの標準化への取り組みと 日本の取り組みにおける課題

2009年10月30日  
日本エリクソン

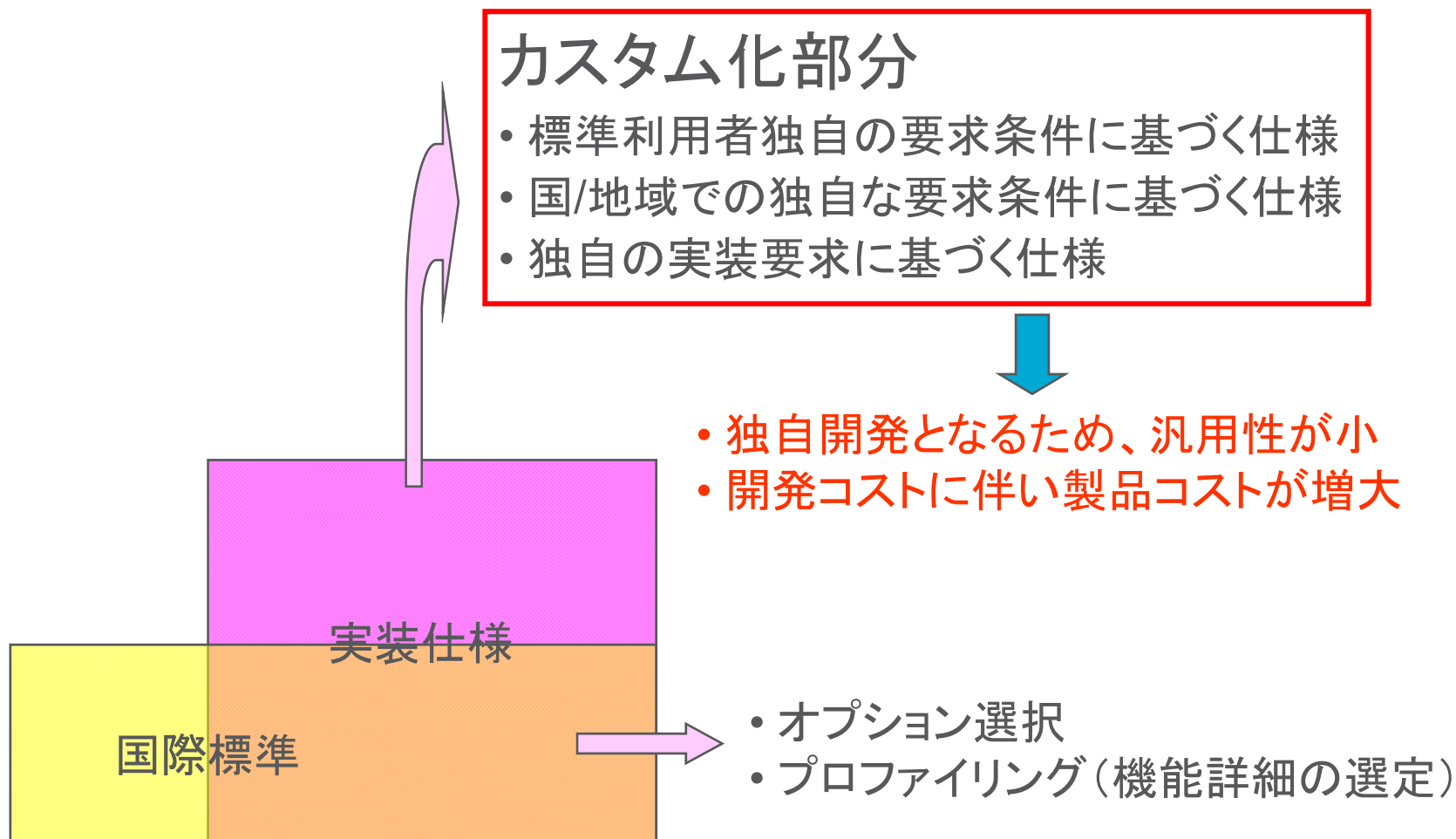


# 1. エリクソンの標準化に対する基本方針

---

- 携帯電話システム、ブロードバンド、アプリケーションなどの分野で標準化を推進。
- 当初からグローバルな市場をターゲット。
- 標準化と機器開発を相互に密に連携して推進。
- オープンでグローバルに適用可能な標準に基づき機器開発を進めており、世界市場で受け入れられている。実績として、GSM、WCDMA無線機器の世界マーケットシェアは40%以上。
- ユーザに対して高いコスト効率を確保するという観点から、規模の経済性により製品における高いコスト効率を実現。
- IPTVを初めとするオールIPネットワーク上のアプリケーションがこれからの標準化主要課題。IPTVは、Open IPTV Forumでの標準化をリード。

## 2. 標準化とカスタム化



### 3. 日本市場の特殊性と対応策

---

#### □ 日本市場の特殊性

- › カスタム化部分が相当に大きい。カスタム化部分の仕様が設計段階まで不確定な場合が多い。
- › 独自の実装要求により、グローバル製品(含ハード)が一部適用不可になる場合が多い。
- › 開発コストを製品開発段階まで見積もることが難しい。

#### □ 対応策

- › 標準利用者独自の要求条件については、オープンな標準に反映させ独自の要求とはしない。(欧州では、そのような方向により規模の経済性を追求)
- › 制度的及び国としての独自の要求条件については、オープンな標準に反映させる。(制度的要求条件はほぼ既に反映)
- › コスト軽減の観点からは、独自の実装要求については最小限とすることが望まれる。

## 4. オープンでグローバルな標準化の事例

---

- (1) GSM (Global System for Mobile Communications)
  - › CEPTで始めETSIで完成、その後3GPPに移管
  - › 当初は欧州域内標準の位置づけ、その後世界に
  - › 端末～網間、網内ノード間のオープン性により様々なベンダが機器開発
  - › 自由競争と規模の経済性の相乗効果で機器の値段が下落→開発途上国などへの更なる普及
  
- (2) WCDMA (Wideband Code Division Multiple Access)
  - › 3GPP(欧米亜の地域標準化団体が共同で設立)で標準化
  - › 当初からグローバル標準を意図
  - › 端末～網間、網内ノード間のオープン性により様々なベンダが機器開発
  - › グローバル標準によるユーザの利益(海外でのローミング、先進的な機器・サービス(例、iPhone 3G/HSPA等))
  - › 現状、世界的に採用されている(120ヶ国、290事業者、3Gシェア73%)

## 5. その他の事例

---

- (1) PDC (Personal Digital Cellular)
  - › 日本で開発された、技術的に優れた第二世代携帯電話方式
  - › 当初は日本国内の標準として制定、その後海外普及を意図
  - › 結果的に日本のみで実用化、規模の経済性を得られず
- (2) PHS
  - › 日本で開発された、技術的に優れたコードレス電話方式
  - › 当初は日本国内の標準として制定、その後海外普及を意図
  - › 結果的に日本及びアジア数ヶ国でのみ実用化
- (3) G3ファックス
  - › 当初からCCITT (現ITU-T)でグローバルな標準化
  - › 常に日本が標準化をリード
  - › 日本ベンダ製品を中心に世界的に普及
- (4) 電源ソケット
  - › 各国、地域で統一がとられていない
  - › 海外旅行の際に、ユーザはアダプタを持参する必要
  - › 電源仕様も統一されておらず、場合によって変圧器等が必要
  - › 標準はオープンであるが、グローバルではない

## 6. 提言

---

- 日本発で標準化を意図する優れた技術については、当初からグローバルでの標準化を前提にした活動をすべし
- 標準利用者独自の要求条件については、グローバルな標準の一部となるように提案すべし
- 標準利用者独自の実装要求は最小化し、規模の経済性が十分に確保されることを目指すべし
- 日本で使用するために開発された機器が世界共通で利用でき、あるいは世界共通の機器が日本でも利用でき、ひいてはユーザがコスト軽減の恩恵を受けることができるような仕組みを目指すべし



**ERICSSON**



# Open IPTV Forum

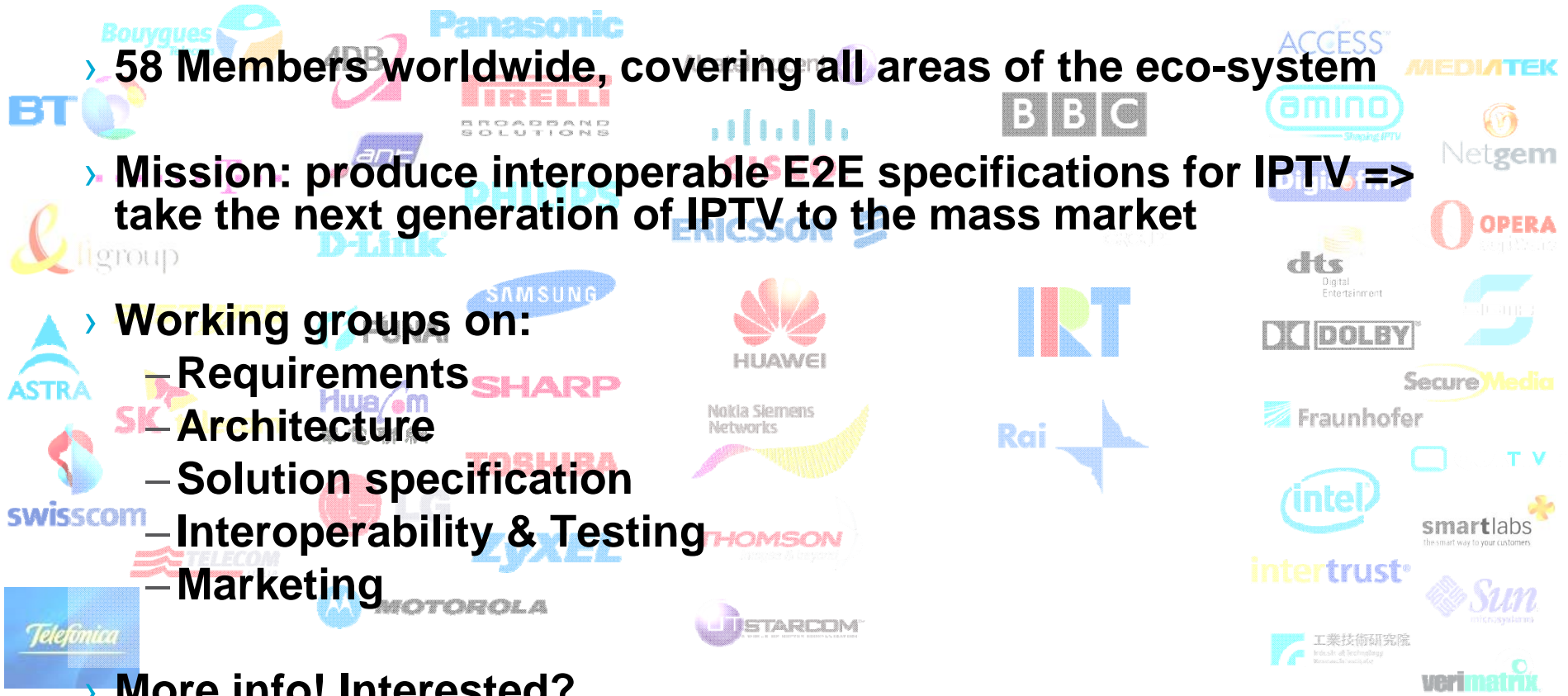
- › Founded March 2007
- › German Association 2009

› 58 Members worldwide, covering all areas of the eco-system






› Mission: produce interoperable E2E specifications for IPTV => take the next generation of IPTV to the mass market

- › Working groups on:
  - Requirements
  - Architecture
  - Solution specification
  - Interoperability & Testing
  - Marketing

› More info! Interested?  
=> <http://www.oipf.tv>

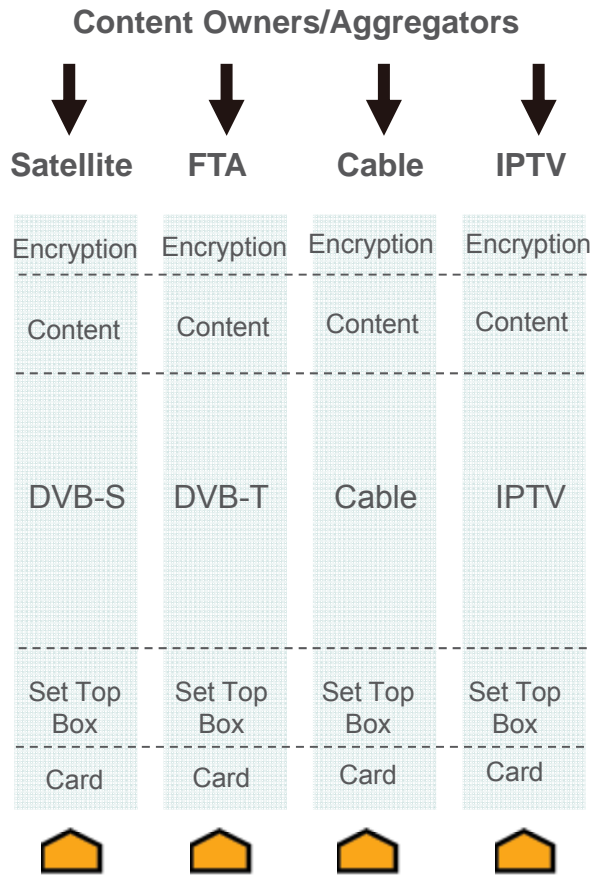


# OIPF Members: Now 58!

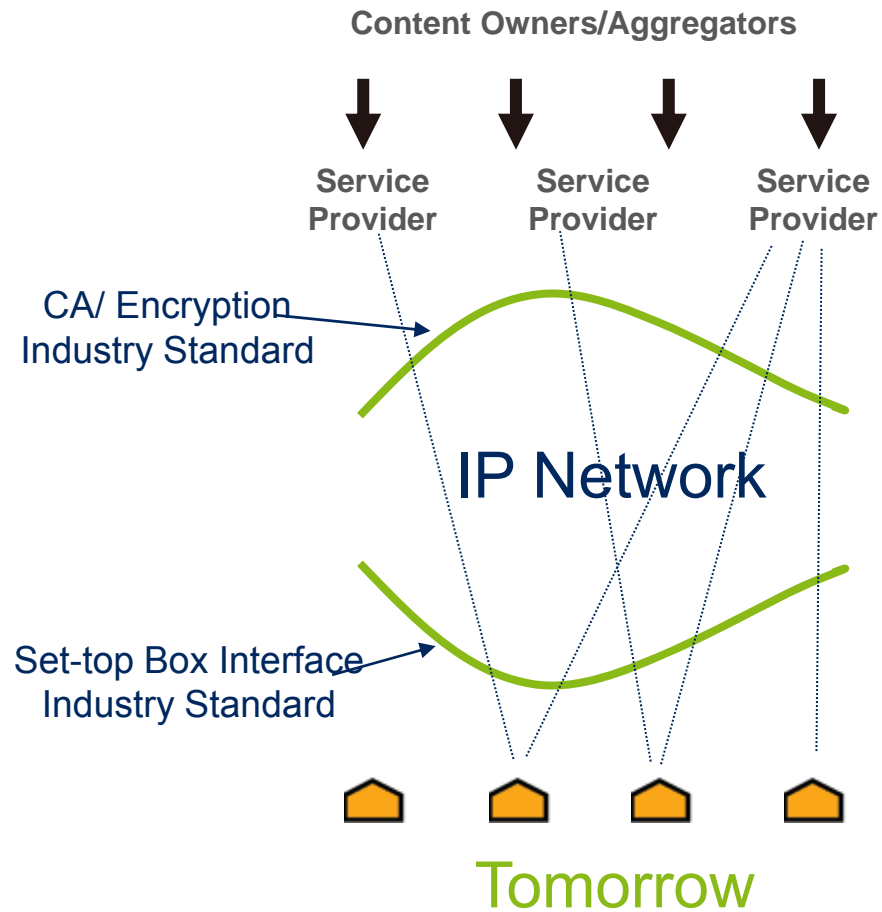
Network Operators	CE/Mobile/Home Device Vendors	Public Network Infrastructure	Service / Content Providers	Technology Providers
				



# ENDORSE Open IPTV Interfaces



Today



Tomorrow

Both STB interface and Network interfaces

